会活動・ニュース　news

News

「はり師・きゅう師、機能訓練指導員正式決定」

平成３０年２月６日、厚生労働省より発表。平成３０年４月から、はり師・きゅう師も「機能訓練指導員」の資格要件として認められることになりました。これにより介護保険内でフォーマルな活動ができるようになります。

これまで、機能訓練指導員として活動することができたのは、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、柔道整復師、あんまマッサージ指圧師のみ（いずれも「はり師・きゅう師」と同じ国家資格を有する者）でした。

介護施設での実務経験が必要ですが、介護保険内での活動が可能となります。

＜速報！！＞　京都マラソン2018

ランナーへの体験施術ボランティアを実施しました。当会が第１回から参加しております、京都マラソンも今年で７回目を迎え、２月 18 日に無事終了いたしました事をご報告いたします。

前日の雪に加え、当日の朝の冷え込みが厳しかったようで、足がつったランナーも多く来られ、タイムが速いランナーはオーバーペースから痛みを訴えられるケースもありました。

今回も東京・滋賀・兵庫・奈良と他府県から応援も来ていただきましたが、当会会員が少なくなったのは大変残念です。各先生一人当たり20 名以上のランナーを施術されていた事には頭が下がります！初めてご参加いただいた先生からは「楽しかった！また来年！！」と言っていただき、準備した甲斐がありました。僅か

市民らランナー後押し

京都マラソン

芸舞妓、素囃子で盛り上げ

冷水かぶり 平和願う

マッサージ 疲れ癒やす

周辺街が重要ポイント

10 分の体験施術ですが、プロフェッショナルとして自信をもってランナーに接しておられる先生方の姿はカッコ良かったです！

受療ランナー数は、鍼１７０名

マッサージ６９９名でした。

2018/02/19　「京都新聞朝刊」に府師会の活動が掲載されました。

【スポーツケア部　戸中照之】

■洛中ブロック

上京区老人福祉センターで健康教室を開催

２月１日（木）１３時～１６時、上京区老人福祉センターで健康教室が開催されました。
高橋 聡一先生による陰陽五行の成り立ちから鬼門、節分、鬼の解説、鬼を退治した人達の解説風邪に効く経穴や風邪予防の手作りドリンクの作り方など和やかな雰囲気の中、和気あいあいと楽しく勉強出来ました。マッサージ、鍼のケアも職員さん含め皆さんに喜んで頂きました。多くの方々にとって国家資格であるあん摩マッサージ指圧師、鍼灸師に接する機会は貴重だったようで様々な痛みに対する問いかけを頂きました。常田所長も喜ばれ、また来年もよろしくお願いします、と喜んでいらっしゃいました。今後も地域の皆さんに我々国家資格者の認知を広げつつ、会員の先生方に対し積極的参加をお願いし、師会活動を活発に行って参る所存です。今回参加頂いた先生方に厚く御礼申し上げます。

【洛中ブロック長　吉舎　定良】

突然 宇治市から
高齢者あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう施術費助成事業
終了の知らせ

宇治市より２月１６日付で助成事業の中止を知らせる通知が届きました。

宇治市では、人口減少、少子高齢社会の進展に伴う厳しい財政状況と抜本的な事務事業の見直しを進めていることを理由に今年度をもって本助成事業を終了するとしています。

市議会へは、この方向での予算案の提出を予定しており、次年度の新たな申請（例年３月１日より申請を開始）を取り止めにする旨の通知が届きました。

尚、宇治市から、市民からの問い合わせについては、平成２９年度をもって終了を伝えて頂き、不明な点は宇治市健康いきがい課まで問い合わせ頂くよう周知協力要請が本会宛ありました。

本会では、事業開始時の協定等確認し、一方的な通知に抗議と説明を求め他団体とも協調し交渉を持つ予定です。

【保険部長　江田元一】

法　制　だより　今月の報告

１．指導要請

（１）京都市　医務衛生課へ１件

無免許者による違法広告

２．日本放送協会（NHK）による、平成２９年１１月２４日放送の「ドキュメント７２時間・コリにまつわるエトセトラ」について、本会が提出した抗議文、質問書に対して、回答が届きました。

その回答は、本会の質問に答えたものではなく、また、内容についても納得いくものではありませんでした。昨年度まで、全国レベルの問題については、全鍼へ対応を要望してきました。

本年度、全鍼法制局が新体制になってから、このような問題についての対応は早く、また、本会が要望すること以上の対策をされています。今回の NHK 放送番組についても、全鍼から抗議文、質問書の提出が行われました。NHK からの回答は本会と同様のものであり、全鍼は更なる対策準備を進めておられますので、本会としては、今回の件について、今後は全鍼へお任せしたいと思います。（別紙参照）

３．３月１日（木）京都市、京都府と無免許者対策協議を行う予定。

◇◇◇　会員の皆様～法制部へ情報提供をお願いします　◇◇◇

無免許業者によるビラやチラシ等の案内、看板、施術等の情報提供を

本会事務所へお寄せください。

TEL 075-803-6078　FAX 075-821-2390

【法制部長　山﨑宣彦】

お知らせ・ご案内　　information

平成29年度 府市民健康文化講演会開催のご案内

日　時　平成３０年3月１８日　日曜日１４：００～１６：３０
場　所　京都社会福祉会館第５会議室（二条城北側）
テーマ　「医者要らずの健康長寿処方箋」
内　容　医者要らずの血管マッサージ健康法
医者や薬に頼らず人間が本来もっている生命治癒力を
使い「何時でも何処でも簡単にただで出来る方法」を紹介します。
講　師　健康科学研究所所長
大阪市立大学医学部名誉教授

井上　正康　先生

参加費無料です。多くの方のご参加をお待ちしております。

会員のみなさま、府市民への参加呼びかけもお願い致します。

【学術部】

ご注意ください！　助成券の
使用期限平成30年3月31日(土)まで

平成29年度
高齢者はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業の
助成金申請について

各自治体（京都府内、京都市）で行われている高齢者への「あはき施術費助成金」の請求は、各自治体の年度末決算となります。師会を通じての提出は自治体への請求前の事務処理と点検のため平成３０年４月３日（火）事務所到着分までとさせていただきます。

提出の際に書類に不備があり、訂正印が間に合わず無効になってしまうことのないよう、提出前には、記入項目、必要な印等について充分ご確認ください。

年度を越えての請求は原則的に無効となります。期限内提出を厳守ください。

尚、請求書の日付については、必ず平成３０年３月３１日としてください。（それ以外の日付が記載されているものについては、訂正印による訂正が必要となります。）

会 員 掲 示 板

京視協三療部学術研修会で講演

１月２８日、京都府立盲学校において京都視覚障害者協会三療部の依頼を受け研修会の講師をさせて頂きました。どのような治療を行っているのか、取穴や経絡治療の捉え方、対象とする疾患、特に効果の得られる疾患とその方法、長期臥床等の排便障害などに対するアプローチ、今後を見据えた鍼灸師の問題点と課題についての要望を受け約２時間のお話をしました。

受講の先生方に正確に伝わったか、知りたいことに応えられたか心配でしたが参加者の感想として、「興味深く直ぐに臨床で試してみたい。」「もう一度聴きたい」と再演を希望される方もおられました。「私も逆子と痔疾患などは試してみたいと思っています。評価とデータの蓄積、そして検証、何よりも患者に寄り添う治療『ホームセラピスト』の姿勢に感銘を受けました。」とメールを頂きました。至らない講演でしたが喜んで頂いてよかったです。

【洛北ブロック　江田元一】

ポッチャ関東選手権大会ケアに参加して

２月３日（土）４日（日）、川崎市のカルッツ川崎体育館にてボッチャ関東選手権神奈川大会が開催されました。

神奈川県鍼灸マッサージ師会のご尽力により、初めて大会会場内にマッサージケアブースを開くことが出来ました。朝日山先生はじめ多くの先生方の実績と働きかけによるものです。

私は日曜日京都府柔道整復師会第２回運動器疾患対応力向上研修の為土曜日のみ参加させて頂きました。

１２月２日（土）に講習を受け、神奈川県限定ボッチャ準初級審判員の資格を得て一般の方々のボッチャ体験指導や選手、サポートの方々に対するマッサージ・鍼のケアを行いました。障害を持ち、かつスポーツされる方のお身体や、周りでそれを支える方々の並々ならぬ努力・ご苦労を伺ったり両手で感じたりしながら朝９時から夕方５時まで、あっという間に時間が過ぎていきました。夕方６時からの懇親会にも顔を出させて頂き新幹線にて帰阪しました。オリンピック、パラリンピックに向けて貴重な勉強をさせて頂きました。

運営に当たられた川崎ボッチャ横浜協会会長、伊勢山神奈川県師会会長、榎本先生ほか多くの先生方に感謝致します。

【洛中ブロック 吉舎 定良】

JIMTEF 災害医療アドバンスコースが開催

１月２７（土）、２８（日）東京立川の災害医療センターで JIMTEF 災害医療アドバンスコースが開催されました。DMAT 事務局長 小早川（こはやかわ）先生、熊本地震の際に災害対策課に在籍された市役所の方、日本栄養士会の下浦常務理事、日鍼会の矢津田先生、全鍼の朝日山先生、熊本県柔整師会の相馬先生、その他多数の先生方により３０分単位の濃密な講義と演習を受講し、瞬く間に時間が過ぎていきました。懇親会も理学療法士さん、看護師さん、救急救命士さん、臨床工学技師さん、言語聴覚士さんなど様々な方々と親交を深められました。災害対策本部模擬練習では班の本部長を演じさせて頂きましたが、思うように迅速に対応出来ず、自分の無能無力さを痛感しました。また災害医療センター内にある DMAT 事務局を訪問しました。廊下に貼ってある先日の白根山噴火時行動記録を生々しい実感と共に注視したり、多くの刺激を受けました。これらの勉強を地元の京都に帰って活かしていきたいと思います。

【洛中ブロック 吉舎 定良】

第５６回愛媛マラソン視察報告

昨秋の東洋療法大会 in 京都での京都マラソンランナーケアに関する発表に関心を持っていただき、ご質問いただきました、（公社）愛媛県鍼灸マッサージ師会の先生方のご配慮で、2月４日（日）に開催されました第 56 回愛媛マラソンのランナーケアに参加させていただきました。

愛媛県では国体が昨年開催されるにあたり、鍼灸マッサージ師会・鍼灸師会・盲学校が合同で「スポーツ鍼灸セラピーえひめ」を立ち上げられ、現在はそこに専門学校も加わり、鍼・マッサージ・ストレッチ・テーピングのサービスを提供されていました。
ちなみに国体では車椅子バスケットボール・グランドソフトボール・卓球・サウンドテーブルテニスの４種目でサポートされたそうです。当日は朝６時集合で、松山城近くにある市民会館前のテントが施術場所でした。
午前の部、スタート前の７時～9 時を 34 名の先生方で 121 名。午後の部、12 時～15 時 30 分に 38 名の先生方で 175 名のランナーを施術しました。
午前はテーピングのみかマッサージとテーピングがほとんどで、テーピングは主に専門学校教師陣の担当でした。午後は鍼・マッサージ共に利用されました。

今年は大会史上最も寒かったらしく、施術中も寒さで震えているランナーもおり、カイロと保温シートで暖を取ってもらっていました。さすがに屋外でストーブのみでの施術はかなり寒かったです！貴重な体験をさせていただきました。受け入れてくださいました（公社）愛媛県鍼灸マッサージ師会の先生方に心から感謝いたします。

【スポーツケア部　戸中照之】

断　食

　昨年の暮れ、正月の休みに「腹の大掃除」をしようと思い近場の断食のできる所を探す。
京都市内にあるのは女性専用。
　身体の詳しいチェックもしてくれると書いているし、公営の施設でもある淡路島に電話する。「ここは６０歳までの人が対象です」とのこと。
　次に３７年前に１０日間断食をした信貴山に電話すると「７０歳までが対象」との返事。断食に年齢制限があるとは夢にも思わなかった。
　次に断られれば、「自己責任で良いから何とかできないか？」の交渉をしようと思いながら生駒の静養院断食療養所に電話。
　年齢のことも聞かず、すんなり受け入れてもらえた。
　長い休みが取れず６日間行く事にする。
　行った日から本断食（水以外は口にしない）に入れると思い朝食抜きで行くが、そこのやり方があり昼食と夕食に「５分がゆ」がでた。
あくる日は「３分がゆ」が朝と昼、夕食は「重湯」。
３日目、４日目は本断食。５日目の朝と昼は「重湯」、夕食は「３分がゆ」。
６日目の朝と昼は「５分がゆ」をいただく。
夕食もそれに近い食事とのことを聞き、あくる日の仕事のこともあり帰宅。昔は入所した日からすぐ「本断食」に入った気がするが？今はゆるやか？

以前は成人病と言われ子供の罹患率は低かったが、今は生活習慣病と呼ばれる子供も含まれる。
　この病気の大きな原因の一つは食べ過ぎ（身体の代謝能力を超えて食べると、老廃物として身体に蓄えるしかない。）
　生活習慣さえまともならこの病気はなく「健保の支出もゼロ」のはず。
「腹八分目に医者いらず」この言葉は昔からよく聞いた。
「腹六分で老いを忘れ」「腹四分で神に近づく」『断食は万病を治す妙法である』とヨガでも言われている。経験していない人、一度お腹の大掃除に如何です？ペンネームに逆立ちの氏名、徳川保久でゴロも良いが徳川家に失礼か？

【洛東ブロック　久保三徳】